

2025年11月

青空機械新聞

業界ニュースとトレンド紹介

発行
第24号

出張レポート in 名古屋

今年、日本で開催される工作機械見本市では最大の展示会『メカトロテック』が10月下旬に名古屋で行われました。もちろん私、青木も参加して参りました。

今回のメカトロは非常に活気に満ち、来場者も多い印象でした。実際、4日間の総来場者数は約77,000人、9月にドイツで開催された世界4大工作機械見本市の一つであるEMOの来場者数が5日間で約8万人でしたので、その凄さが分かるかと思います。

新機種を発表するメーカーも多く、各社とても力が入っておりました。自動車がまだ動いていない為、決して好景気という雰囲気ではありませんが、来場者の多くが次期設備について真剣に且つ具体的に考えている様子が伺えました。

展示機の多くが、人手不足に対応する為の自動化パッケージや工程集約で人手を最小限に減らす為の複合機でした。また一方で、大手メーカーがグループ内の海外工場で製造したリーズナブルな製品を新商品として展示しており、ハイエンドとローエンドの二極化が顕著に見えました。ただ、このようなリーズナブルな機械が本当にそのメーカー自身が製造しているかは疑問です。最近では、自社のロゴがついているが、中身はアジアメーカーからのOEM供給という例も少なくありません…。

発行元 会社概要

会社名：株式会社青空機械（あおぞらきかい）
代表者：青木 佑典（あおき ゆうすけ）
主な事業内容：工作機械販売
住所：新潟県新潟市東区中山4-4-13-3
TEL：070-8303-6632
FAX：050-3588-8241
Email：contact@bsmt.co.jp



豊橋 経由 名古屋

今回の出張には二つの目的があり、一つはメカトロ視察、もう一つが愛知県豊橋市にございます(株)シマダマシンツール訪問です。

(株)シマダマシンツールは私がアメリカ勤務時代に現地代理店として営業を行っていた非常に思い入れの強いメーカーの一つです。旧社名の嶋田鉄工所と聞くと、多くの方が多軸自動盤を思い浮かべるかと思います。もちろん現在でもアジア唯一の多軸自動盤メーカーとして大活躍されておりますが、近年では量産加工ユーザー以外にも門戸を広げようと、変種変量生産にも向く製品を開発・製造しております。

一般ユーザーにはまだまだ知名度が低い為、微力ながら当社で布教活動をして参ります。



まずは、(株)シマダマシンツールについて説明をいたします。

1947年に汎用旋盤の製造からスタートし、多軸自動盤(6軸・8軸)メーカーへ転換。超量産加工以外の分野へ進出する為、2主軸旋盤を開発。2011年に(株)北川鉄工所より4主軸旋盤(タテ・ヨコ)を譲り受け、2024年にガシズンマシナリーよりカム式6軸自動盤を譲り受けました。現在は2・4・6・8主軸旋盤とラインアップを拡大しております。

更に近年では、一般ユーザー(量産加工以外)にも製品を使ってもらべく、2主軸旋盤『2SI』の新型モデルを開発し、お客様の機械稼働率向上に貢献しております。

『百聞は一見に如かず』の通り、まずは下記の動画をご覧ください。

<2主軸1タレット旋盤のご紹介>



←製品コンセプト説明

実際の加工動画→



<美しい街『豊橋』駅前でこれからの日本の製造業について熱い議論をしました。>

左：青木
真ん中：NSS／中町社長
右：シマダマシンツール／島田社長

早い物勝ちの補助金です！！

以前よりあります『中小企業省力化投資補助金』が使いやすくなっております！！当補助金の開始当初、工作機械業界で利用しようとする、お客様ごとに専用設計された設備が対象の『一般型』がメインで、カタログ注文型は登録製品がほぼ無い為に使えませんでした。しかし、ここに来て、各メーカーがようやく重い腰を上げて積極的に製品の登録を始めました。

省力化が目的の補助金ですので、対象設備は5軸マシニングセンタや複合旋盤だろうと思っておりましたが、対象の機械種類は拡大されており、5軸や複合旋盤はもちろん、4軸加工機(横形MCや付加1軸付の立形MC)、ローダー付NC旋盤、三次元測定機も対象に入って参りました。まだ対象機種は限定的ですが、登録申請中のメーカー・機種もあり、是非検討して頂きたいホットな補助金です。

また、申請自体も非常にシンプルで、作文はほぼ無しで、必要書類(従業員・役員・株主・出資者名簿、2期分のBS及びPL、履歴事項全部証明書、3期分の納税証明書等)を添えて申請し、登録された機械を購入するだけです。更に、交付申請は随時受付ですので、予算が無くなるまでの早い者勝ちの補助金です。

補助金額は従業員数によって、上限が決められております。

従業員数5名以下：200万円

従業員数6～20名：500万円

従業員数21名以上：1,000万円

※補助率は1/2以下です。



対象の機械種類 (11月初旬時点)

- ・三次元測定機
- ・5軸マシニングセンタ (タテ・ヨコ)
- ・複合旋盤 (タテ・ヨコ)
- ・ローダー付NC旋盤
- ・ツールプリセッター
- ・NC細穴放電加工機
- ・ワイヤ放電加工機
- ・画像測定機
- ・横形マシニングセンタ
- ・立形マシニングセンタ(付加1軸仕様)
- ・NC工具研削盤
- ・NC立形複合研削盤

※登録されているメーカー及び機種は限られておりますので、詳細は当社までお問合せ頂けますようお願いいたします。

ご興味のある方は、まずは当社にご相談を！！

補助金、その他機械設備に関してご質問等がございましたら、当社までお問合せください。

TEL：070-8303-6632

FAX：050-3588-8241

E-mail：aoki@bsmt.co.jp

青空機械

検索

また、新規の機械購入以外にも既存設備のアフターメンテナンスについてもお手伝いをさせていただきます。

例)今は存在しないメーカーの機械修理、現在の窓口商社を変えたい等々。

まずはお気軽にご連絡ください！！

青木社長の略歴

1986年6月生まれ(満39歳)
2009年 (株)兼松KGK 入社
2010年
↓ 同社新潟営業所勤務
2016年
2016年 日鉄物産マテックス(株) 入社
2017年
↓ 日鉄物産(株) 米国法人出向
2020年
2021年 ユアサ商事(株) 入社
↓ 同社新潟支店勤務
2024年
2024年 (株)青空機械 設立